

特別講演 2

難治性喘息に対する東洋医学の有用性
東京大学医学部呼吸器内科，東洋医学外来，岡部哲郎

はじめに

喘息の治療には炎症性気道障害に対するアレルギー学会のガイドラインが使われているが、それに抵抗する難治性喘息が少なくなく漢方治療も試みられている。今回我々は東洋医学外来の喘息患者10例について中国伝統医学（中医学）の有用性に関する検討を行った。

対象と方法

年齢4-76才，男性4例，女性6例，中医学治療をする以前の西洋医学的治療としては吸入ステロイド5例，経口ステロイド2例，気管支拡張剤9例，抗アレルギー剤を3例が使用していた。これらの治療に抵抗し喘息発作が頻発するため中医学治療を試みた。

症例 1. y. k. 56才女性

病歴；テオドール，気管支拡張剤無効

転帰；現在まで2年間発作なし。

診断のポイント；熱性喘息，肝陽化風，肺腎陰虚。

治療のポイント；平肝熄風，清下積熱，養陰潤肺

症例 2 t. t. 30才男性

病歴；テオドール，ホクナリン内服，ベロテック，アルデシン吸入無効。

転帰；2年間発作なし。

診断のポイント；寒熱混合喘息，脾腎陽虚

治療のポイント；宣上温下，温補脾腎

症例3. r. m. 37女性

病歴；テオロング内服，インタール，サルタノール吸入無効。

転帰；2年間4ヶ月発作なし。

診断のポイント；熱性喘息，湿熱，熱痰，陰虚。

治療のポイント；清熱化痰，滋陰潤肺

症例4. t. f. 76女性

病歴；毎年繰り返す感染性喘息で入院，服薬なし

1年4ヶ月風邪もひかず，喘息発作もない。

診断のポイント；熱性喘息，気分熱盛，陽明腑実，肺陰虚

治療のポイント；滋陰清熱，通腑瀉下

症例5.h. a 4才男性

病歴；テオドール，steroid吸入，predonin内服無効

転帰；3年間喘息発作はなし。

診断のポイント；寒熱混合喘息，水停肺腎，陽虚

治療のポイント；宣上温下，温化水飲

症例6. t. o. 16才男性

病歴；テオドール内服，アルデシン吸入無効。

転帰；7ヶ月発作なし。

診断のポイント；熱性喘息，肝鬱化火，肝火犯肺

治療のポイント；清熱疏肝，滋陰生津

症例7.m k. 6才女性

病歴；ホクナリン，テオドール，ムコダイン，インタール吸入無効

転帰；14ヶ月 喘息発作なし

診断のポイント；熱性喘息，湿熱，痰熱阻肺，腸腑の熱結不通。

治療のポイント；清熱化湿・利水，潤腸通便。

症例8 h. i. 51才男性

病歴；各種気管支拡張剤に抵抗，ストメリンD吸入無効

転帰；12ヶ月発作なし

診断のポイント；熱性喘息，肝鬱化火，肝火犯肺

治療のポイント；清熱疏肝

症例9 y. c. 44才女性

病歴；ムコソルバン，ブロンコリン，エンピナス，リノピン静注無効

診断のポイント；脾腎陽虚，水停肺腎，肝鬱化火

治療のポイント；宣上温下，温補脾腎，清熱除湿

症例10 m. s. 24才女性

病歴；ベコタイト吸入 サルタノール吸入，ブロニカ等無効

診断のポイント；脾腎陽虚，肺気不足，肺気不足（呼吸機能低下）

治療のポイント；宣上温下，温補脾腎

成績

1. 中国医学的診断分類と臟腑弁証

中医学では喘息を熱性喘息と寒性喘息に分類するが，症例は熱性喘息6例，寒熱混合喘息4例であった。中医学的臟腑弁証によると熱性喘息の原因臟腑は肝が3例，脾胃が3例，寒熱混合喘息では脾と腎が4例で，原因臟腑では肝と脾が多くみられた。

2. 呼吸器以外の自覚症状（表）

呼吸器以外の症状を詳細に分析した。

症例1では耳鳴，眩暈，手指の振戦，不眠などの精神症状や神経症状（中医学的に心肝の症状に相当する）及び便秘（中医学的には脾胃の症状に相当する）などの消化器症状が顕著であった。症例2では軟便下痢などの消化器症状（中医学的には脾胃の症状に相当する）と頻尿，夜間尿などの腎症状（中医学的には腎の症状に相

当する)が顕著であった。症例3では便秘、濃縮尿など消化器や腎症状(中医学的には脾胃と腎の症状に相当する)が、症例4では便秘などの胃腸症状、不眠などの精神神経症状(中医学的にはそれぞれ脾胃及び心肝の症状に相当する)が主体であった。症例5では軟便下痢などの消化器症状(中医学的には脾胃の症状)、症例6ではイライラなどの精神神経症状(中医学的には肝の症状)が認められた。症例7では便秘などの消化器症状(中医学的には脾胃の症状)が、症例8では不眠、イライラなどの精神神経症状(中医学的には肝の症状)、症例9では軟便などの消化器症状(中医学的には脾胃の症状)が認められた。症例10も軟便などの消化器症状が顕著であった。

3. 治療のポイントと処方内容

症例1では神経症状に対して平肝熄風(神経筋症状の改善)、消化器症状にたいして清下積熱(下剤により消化管の熱を除去)、肺に対しては養陰潤肺(肺系の乾燥状態を改善)した。

症例2は消化器症状に対して温補脾腎(消化器系及び腎系を暖め機能を促進)し、肺に対しては宣上温下(肺系の機能を促進し腎系を暖める)した。

症例3は消化器症状に対して清熱化痰(消化器系の熱及び痰を除去)した。肺に対しては滋陰潤肺(肺系の乾燥状態を改善)した。

症例4は消化器症状に対して通腑瀉下(消化器系の熱を除去し便秘を改善)した。肺に対しては滋陰清熱(肺系の熱を除去し乾燥状態を改善)した。

症例5は消化器症状に対して温化水飲(消化管の水分停滞を改善し機能を促進)、肺に対しては宣上温下(肺系の機能を促進し腎系を暖める)した。

症例6は神経症状に対して清熱疎肝(主に神経系の興奮を抑制、機能を調節)、肺に対しては滋陰清熱(肺系の熱を除去し乾燥状態を改善)した。

症例7は消化器症状に対して清熱化湿(消化器系の水分停滞及び熱を除去)、肺に対しては滋陰清熱(肺系の熱を除去し乾燥状態を改善)した。

症例8は神経症状に対して清熱疎肝(主に神経系の興奮を抑制、機能を調節)、肺に対しては清熱化痰(肺系の熱及び痰を除去)した。

症例9は消化器症状に対して温補脾腎(消化器系及び腎系を暖め機能を促)し、肺に対しては宣上温下(肺系の機能を促進し腎系を暖める)した。

症例10は消化器症状に対して温補脾腎(消化器系及び腎系を暖め機能を促)し、肺に対しては宣上温下(肺系の機能を促進し腎系を暖める)した。

処方製剤がほとんどエキス製剤であったため治療の目的を得るためにそれぞれの製剤の含有する生薬の組み合わせが適切になるように3剤以上併用せざるをえなかった。従ってかならずしもそれぞれのエキス製剤の効能に対応する処方内容とはならない。

4. 結果

10症例中6症例が熱性喘息でありその主な原因臓腑としては肝が3例、脾胃が3例であった。残りの4例は寒性喘息で症例毎に様々な程度の化火による熱を伴っていた(寒熱混合喘息)。これら4例の寒熱混合喘息の主な原因臓腑としては4例とも程度の差はあるが脾と腎の機能低下であった。漢方薬により個々の症例に応じてそれぞれの原因臓腑の病態を改善する事により長期間にわたって喘息発作を消失させる事ができた。

考察

通常の喘息治療に抵抗する気管支喘息の10症例に対して中医学的診断治療を試みた結果長期にわたり喘息発作を消失させることが可能であった。今回の治療の基本的理念は喘息の原因は全身的な病理機序によるとの中医学的発想であった。即ちそれぞれの症例について呼吸器症状以外の症状を詳細に分析しその病態の治療を含めた全身的な治療を行った。たとえば症例1では耳鳴、眩暈、手指の振戦、不眠などの精神症状や神経症状（中医学的には心や肝の症状に相当する）、便秘（中医学的には脾胃の症状に相当する）などの消化器症状に対して強力に治療を行った。また症例2では軟便下痢などの消化器症状（中医学的には脾胃の症状に相当する）と頻尿、夜間尿などの腎症状（中医学的には腎の症状に相当する）に対して治療を行った。症3では便秘、濃縮尿など消化器や腎症状（中医学的には脾胃と腎の症状に相当する）に対して治療を行った。症例4では便秘などの胃腸症状、不眠などの精神神経症状（中医学的にはそれぞれ脾胃及び心肝の症状に相当する）に対して治療を行った。症例5では軟便下痢などの消化器症状（中医学的には脾胃の症状）に対して治療を行った。症例6ではイライラなどの精神神経症状（中医学的には肝の症状）に対して治療を行った。症例7では便秘などの消化器症状（中医学的には脾胃の症状）に対して治療を行った。症例8では不眠、イライラなどの精神神経症状（中医学的には肝の症状）に対して治療を行った。症例9では軟便などの消化器症状（中医学的には脾胃の症状）に対して治療を行った。症例10も軟便などの消化器症状に対して治療を行った。その結果長期にわたり喘息発作の消失とともに呼吸器以外の症状も改善、消失した。このことはまさに気管支喘息は全身の臓腑（中医学的には五臓六腑）が原因で起こる疾患であり個々の症例にたいする確な全身的診断（中医学的には弁証）とそれに応じた最適な治療の構築（論治）が必要であることを示唆している。

要約

- 1.気管支喘息の新ガイドラインでステロイド吸入が積極的に行われてきた。しかしステロイド吸入治療にも抵抗する難治性喘息への対策が問題となってきた。
- 2.われわれは東大東洋医学外来で難治性喘息に対し中国伝統医学の観点から漢方治療を行ってきた。症例は未だ少ないが、難治性喘息でも発作をなくすることができた。
- 3.喘息以外の全身症状から五臓六腑の病理機序を的確に把握し、それに対する漢方の処方を組み立てることによって患者の治療に成功した。
- 4.気管支喘息の発症要因は全身性である事実を示唆している。